

バレーボール競技要項

期 日 平成28年6月25日(土)・26日(日)

会 場 豊田市運動公園体育館
住所:愛知県豊田市高町東山4-97
電話:0565-45-4916

開会式 平成28年6月25日(土)10時30分

閉会式 競技終了後

参加資格

- (1) 当該年度の(公財)日本バレーボール協会登録規定による高専に登録された選手および監督・コーチ・マネージャーで構成されたチームであること。
- (2) 選手は東海地区国立高専に在籍する学生であること。ただし専攻科の学生は除く。

チーム人数 1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名以内の17名以内とする。監督は校長が認めた外部指導者でも可とし、コーチ、マネージャーは外部指導者、専攻科生、本科生でも可とするが、ベンチスタッフに最低1人は当該校教職員が含まれていなければならない。

競技規則

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定(当該年度版)の6人制競技規則により行う。
- (2) 使用球は(公財)日本バレーボール協会公認検定球(5号球、男子はミカサ社製MVA300、女子はモルテン社製V5M5000)とする。

競技方法

- (1) 男女ともリーグ戦形式とする。
- (2) 全試合3セットマッチとする。各セットはラリーポイント25点制を採用する。
- (3) 順位決定方法は(公財)日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」による。

注意事項

- (1) 選手は背部に高さ20cm以上、胸部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅はいずれも2cm以上でなければならない。
- (2) 監督・コーチ・マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、それぞれ左胸につけること。
- (3) オーダー用紙(メンバー表)は代表者会議終了後、本部に提出すること。
- (4) サーブ・コート選択権のトスはプロトコール直前に各コート記録席前で行う。
- (5) 競技中床が汗で濡れた場合はボールデッドの間にコート内の選手がタオルで拭くこと。タイムアウトおよびセット間に、ベンチの選手がコート内のワイピングをすること。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは統一した服装を着用すること(ランニングシャツ・Tシャツ・ハーフパンツ等不可)。
- (7) 選手のユニフォームは(公財)日本バレーボール協会の公認するメーカー製であることが望ましい。

表彰

- (1) 男女とも1位に優勝杯を、1位・2位に賞状を授与する。
- (2) 優勝杯は優勝校の持ち回りとする。

選手の変更 大会前日までに負傷などのため選手が出場できなくなった場合は、所定の変更届(コピー5部)を代表者会議時に提出すること。大会当日の選手変更は原則として受け付けない。

その他

- (1) 男子の優勝校は第51回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけた、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。
岐阜高専以外が東海地区で優勝した場合は、代表決定戦で勝ったチームが東海北陸地区第1代表となり、全国大会開催校の岐阜高専は第2代表(開催校枠)として全国大会に出場する。
岐阜高専が東海地区で優勝した場合は、北陸地区優勝校と第1代表決定戦を行い、勝ったチームが東海北陸地区の第1代表、負けたチームが第2代表(開催校枠)として全国大会に出場する。

- (2) 女子の優勝校は第51回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけた、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。
- 岐阜高専以外が東海地区で優勝した場合は、代表決定戦で勝ったチームが東海北陸地区代表となり、全国大会開催校の岐阜高専は開催校として全国大会に出場する。
- 岐阜高専が東海地区で優勝した場合は、北陸地区優勝校と代表決定戦を行い、勝ったチームが東海北陸地区の代表となり、代表決定戦で岐阜高専が負けた場合は開催校として全国大会に出場する。